

### おみごと組

はるちようおてもとれんなつぬいたら  
そくひやけあきほしみにめをまわすせふ  
ゆるへのねこさむかり

春、蝶追え。でも捕れん。夏、脱いだら即  
日焼け。秋、星見に目を回すぜ。冬、炉辺  
の猫、寒がり

かみすむこてんはほしよりもひろくそら  
にあるやまおねのせわたちきえぬけふを  
つれゆめへといさなう

神住御殿は星よりも広く、空にある山、  
尾根の背、轍消えぬ。今日を連れ、夢へと  
誘う。

あめふりにはみんなくらいよねおひさまをけす  
しぬれるかたやせつちきてもそのほろうえへ  
と

雨降りには、みんな暗いよね。お日様を消  
すし、濡れる。肩や背、土、木。でも、そ  
こ昇ろ。上へと。

ゆきまうにわはしろこなつもりあそひたいけれ  
とさむくてやめよおかふねのえほんをみる

雪舞う庭は白粉積もり。遊びたいけれど寒  
くてやめよおか。船の絵本を見る。

ふうせんそらにのほつていくまとをあげればひ  
さしこむおたやかなもりへゆめみえるよね

風船、空に昇っていく。窓を開ければ、日  
差し込む。穏やかな森へ夢見えるよね。

めつちやらふえくさいるみたそのひはしあわせ  
けきうまほてとれもんねこむり

めつちやラブ。エグザイル見たその日は幸  
せ。激うま、ポテト、レモン。猫、無理

かせよちのはなにふけひつしくもういてゆめみ  
るあきそらまたおとすれん

風よ地の花に吹け。ヒツジ雲浮いて夢見る  
秋空また訪れん。

あきもみしなつにほんかいはるさくらふゆこお  
りまたとけすへるやねて

秋紅葉。夏日本海。春桜。冬凍り、また溶  
け滑る、屋根で。

かわゆいふたりこてんくすそのおやはへしつ  
とになるうえをさせ

かわゆい二人、ゴテンクス。その親らはベ  
ジットになる。上を目指せ

あきはおむすひをもちしんゆうとやまのほりに  
いくよねこつれなから

秋はおむすびを持ち、親友と山登りに行く  
よ。猫連れながら。

きんしよのおとなかあらそうほりすやつてくる  
まちはへいわに

近所の大人が争う。ポリスやつて来る。町  
は平和に。

ふかつはすこくえらいけど、ユニホーム着る  
めさしてね

部活はすこくえらいけど、ユニホーム着る  
日を目指してね。

しわをきにするおとなちいつもゆめみてかん  
はろう

しわを気にする大人たち。いつも夢見て頑  
張ろう。

あきになりすこしふゆつめたいのかよくおも  
う

秋になり、少し冬冷たいのが良く思う。

どこまでも澄んだ空を眺めに昼寝しよう。

もりのふうさんはちみつつたいすきそれなめる  
森のプーさん蜂蜜大好き。それなめる。

わんひいすはうそつふかもりあけやくたな  
ワンピースはウソップが盛り上げ役だな

ふゆはそとかしろくさむいきせつになる  
冬は外が白く、寒い季節になる

しやすこにはものかたくさんうつつている  
ジャスコには物がたくさん売っている

なつおわりあきかみればふゆしたく  
夏終わり秋かと思えば冬支度

ゆめをみてそれかほんとになつた  
夢を見て、それがホントになった。

しけんにかつてよろこひすぎた  
試験に受かって喜びすぎた。

いえのやねからとひおりてみた  
家の屋根から飛び降りてみた

ふうさんのなかまひくれつと  
プーさんの仲間ピグレット

にしはすこくきれいた  
虹は、すこく綺麗だ。

はなちらしかせともまいおりんにわゆきふるぬ  
あさへのこやめむくすうつひけたそれをみてほ  
ろよえね

花散らし風とも舞い降りん 庭雪降るぬ朝  
べの小屋 日向くすうつひけたそれを見てほ  
ろよえね

はなちらしかせともまいおりんにわゆきふるぬ  
あさへのこやめむくすうつひけたそれをみてほ  
ろよえね

はなちらしかせともまいおりんにわゆきふるぬ  
あさへのこやめむくすうつひけたそれをみてほ  
ろよえね

せいりゆうはさかなたちのおよきをほこらしく  
みつめてるれんげやえにすあそひもぬまふる  
へとむわ

清流は魚たちの泳ぎを誇らしく見つめてる  
レンジやえにす遊びもぬまふるへとむわ

まとのむこうあかなけりやもくすおきはちをさ  
せよにてろねそへんわつらえるほれしゆめみた  
い

窓の向こうあかなけりや藻屑置き場血を刺  
せ世に出ろねそへんわつらえるほれしゆめ  
たい

よるてれひをみくらちんとなつたまあやはく  
わりこむそおかさきのいえへゆめにねほう

夜テレビを見たらプチンとなったまあやは  
く割り込むぞ岡崎の家へ夢に寝坊

うみへむけあるきたすいつしよのひとはふねか  
らなわえさをそこにおくほんゆめ

海へ向け歩き出す 一緒に人は舟から縄えさ  
をそこに置く本に夢

たれもかいとゆめをみてあすへむかえしよう  
なんやはなざくひに

誰もが一度夢を見て、明日へ向かえ。少年  
や、花咲く日に。

えめをむけるふたこのさくらあしもとにいま  
すきゆひか

上目を向ける。双子の桜足下に。今、好き、  
夕日がね。

ろみひはねうちあこかれもてるたよ  
ろみひはねうちの憧れのモデルだよ

（ろみひ）とは、モデルの細井宏美のこと  
ほすけおれのとくいなあそひたよ

バスケットは俺の得意な遊びだよ。

### あと一歩組